



BOM for Windows Ver.8.0 SR1

リリースノート

免責事項

本書に記載された情報は、予告無しに変更される場合があります。セイ・テクノロジーズ株式会社は、本書に関していかなる種類の保証（商用性および特定の目的への適合性の黙示の保証を含みますが、これに限定されません）もいたしません。

セイ・テクノロジーズ株式会社は、本書に含まれた誤謬に関しての責任や、本書の提供、履行および使用に関して偶発的または間接的に起こる損害に対して、責任を負わないものとします。

著作権

本書のいかなる部分も、セイ・テクノロジーズ株式会社からの文書による事前の許可なしには、形態または手段を問わず決して複製・配布してはなりません。

商標

本ユーザーズマニュアルに記載されている「BOM」はセイ・テクノロジーズ株式会社の登録商標です。また、本文中の社名、製品名、サービス名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

なお、本文および図表中では、「TM」（Trademark）、「(R）」（Registered Trademark）は明記しておりません。

目次

製品リリース履歴

本書について

製品表記

Report オプションについて

記載内容について

新機能・機能拡張

1. 新たな環境に対応
2. アラートフィルターを同梱
3. 代理監視チェックツールを同梱

仕様変更・機能改善

1. Linux オプションで"Linuxテキストログ監視"の機能を改善
2. BOM かんたん設定ツールにBOM アーカイブサービスの遅延起動設定を追加

脆弱性対応

1. OpenSSLのバージョンを更新
2. Apache Tomcatのバージョンを更新
3. AdoptiumJDKのバージョンを更新
4. PuTTY関連モジュールを更新

不具合修正

公開済みアップデート

公開済み監視テンプレート

1. ウイルス対策ソフト
 2. バックアップソフト
 3. ハードウェア
 4. Windows その他
-

製品リリース履歴

リリース	バージョン
2022 年 7 月	BOM for Windows Ver.8.0
現行	BOM for Windows Ver.8.0 SR1

本書について

製品表記

正式名称	略称
BOM for Windows Ver.8.0 SR1	BOM 8.0
BOM Linux オプション Ver.8.0 SR1	Linux オプション
BOM VMware オプション Ver.8.0 SR1	VMware オプション
BOM Report オプション Ver.8.0 SR1	Report オプション
BOM SQL Server オプション Ver.8.0 SR1	SQL Server オプション

Report オプションについて

Report オプションの新機能、仕様変更/機能改善および、注意・制限事項については、弊社サイトの製品情報、ダウンロードページ、およびサポート技術情報を参照してください。

記載内容について

本リリースノートの各項目は、BOM for Windows Ver.8.0 (SRなし) リリース時点から更新されたものを記載しており、これらの内容にはアップデートモジュールで提供済みの更新も含まれています。

新機能・機能拡張

1. 新たな環境に対応

Linux オプションの動作環境として、以下のOSに対応しました。

- Red Hat Enterprise Linux 9.x (9.0 ~ 9.2)

VMware オプションの動作環境として、以下のバージョンに対応しました。

- VMware vSphere 8.0
- VMware ESXi 8.0

SQL Server オプション、BOM 8.0 アーカイブデータベース、BOM 8.0 レポートデータベースの動作環境として、以下のSQL Serverに対応しました。

- Microsoft SQL Server 2022

2. アラートフィルターを同梱

「アラートフィルター」とは、送信された通知メールに対して指定の条件でフィルタリングをおこない、「受信する」「受信しない」を選択できるアプリケーションです。

大量に送信される監視通知メールやその他のメールをアラートフィルターで一旦受信し、その中から必要なものだけを選んで送信（転送）することにより、監視業務の負荷軽減や効率化を実現することができます。

- アラートフィルターのモジュールは、インストールパッケージ内の以下のフォルダーに格納されています。

```
[BOM 8.0インストールパッケージ]¥TOOLS¥AlertFilter¥
```

- アラートフィルターのマニュアルは、以下のフォルダーを参照してください。

```
[BOM 8.0インストールパッケージ]¥DOCUMENTS¥Manual¥
```

3. 代理監視チェックツールを同梱

代理監視の設定で接続トラブルが発生した際などに利用できる、「代理監視接続チェックツール」をパッケージに同梱しました。

- 代理監視接続チェックツールのモジュールは、インストールパッケージ内の以下のフォルダーに格納されています。

[BOM 8.0インストールパッケージ]¥TOOLS¥代理監視接続チェックツール¥

- 代理監視接続チェックツールのマニュアルは、以下のフォルダーを参照してください。

[BOM 8.0インストールパッケージ]¥DOCUMENTS¥Manual¥

仕様変更・機能改善

1. Linux オプションで"Linuxテキストログ監視"の機能を改善

Linux オプションの"Linuxテキストログ監視"について、一部の条件下でワイルドカードが使用できなかった件(※)に対応し、ワイルドカードに合致するファイルが複数存在し、なおかつ 0 バイトのファイルが監視対象となる可能性がある環境でも問題なくワイルドカードを使用できるよう機能を改善しました。

※ 本件の詳細については、以下のサポート技術情報を参照してください。

- [サポート情報番号 : 000254] 特定の条件下において Linux オプションの Linux テキストログ監視で過去のログを誤検出する

<https://faq.say-tech.co.jp/bom-for-windows-ver-8-0/p258>

2. BOM かんたん設定ツールにBOM アーカイブサービスの遅延起動設定を追加

BOM かんたん設定ツールで作成するBOM かんたん設定ファイルについて、BOM アーカイブサービスの"スタートアップの種類"を"自動" "手動" "自動 (遅延開始)"から選択できるよう、設定ファイルを追加しました。

詳細については以下のフォルダーのマニュアルを参照してください。

[BOM 8.0インストーラパッケージ]¥DOCUMENTS¥Manual¥

脆弱性対応

1. OpenSSLのバージョンを更新

BOM 8.0で使用するOpenSSLについて、バージョンを"3.0.11"に更新しました。

2. Apache Tomcatのバージョンを更新

BOM 8.0 集中監視コンソールで使用するApache Tomcatについて、バージョンを"9.0.83"に更新しました。

3. AdoptiumJDKのバージョンを更新

BOM 8.0 集中監視コンソールで使用するAdoptiumJDKについて、バージョンを"8u312"に更新しました。

このバージョンアップにより、BOM 8.0 集中監視コンソールのメール送受信で使用する SSL プロトコルは以下のようになりました。

- TLSv1.0 および TLSv1.1 は使用できなくなりました。
- TLSv1.3 に新しく対応しました。
- TLSv1.2 は従来同様使用できます。

これに伴い、BOM 8.0 集中監視コンソールのメール送受信において、TLSv1.0 および TLSv1.1 のみに対応するメールサーバーは使用できなくなりました。TLSv1.2 および TLSv1.3に対応したメールサーバーを使用してください。

4. PuTTY関連モジュールを更新

Linux オプションで使用するPuTTYの関連モジュールについて、バージョンを"0.80.0"に更新しました。

不具合修正

BOM for Windows Ver.8.0 (SRなし) に存在した以下の不具合を修正しました。

- BOM ヘルパーサービスの設定でリモートアクセスの範囲を制限している環境において、許可していない IP アドレスからリモート接続を実行されると BOM ヘルパーサービスが不正終了する不具合
- Linux オプションにおいて、監視プロセス Plink.exe が残存し、監視で使用可能なセッション数の減少やリソース圧迫が発生する不具合
- BOM 8.0 レポートデータベース管理メニューにおける、タイトルバーに表示される製品バージョンの誤表記
- 約 8.4TB を超える容量のハードディスクやメモリーが装着された環境で、以下のレポートを出力するとエラーが発生する可能性がある不具合
 - Windows サーバー診断レポート
 - Windows サーバー診断レポート BOM7用
 - Windows 過去比較情報
 - Windows 過去比較情報 BOM7用
 - Linux サーバー診断レポート
 - Linux 過去比較情報
 - 全インスタンス概要 (横)
 - 全インスタンス概要 (縦)
- 同梱の Arcserve RHA 18.0 監視テンプレートにおいて、正常に監視できない不具合
- 同梱の ESMPRO Ver.6/Ver.7 連携セットアッププログラムにおいて、「start.bat」ファイルの改行コードに「LF」が使用されていることにより、セットアップを実行しても動作しない、一瞬コマンドプロンプトが開いて終了するなどの現象が発生する不具合

公開済みアップデート

BOM for Windows Ver.8.0 SR1 には、当製品リリースまでに以下のダウンロードページで公開された、BOM for Windows Ver.8.0 (SRなし) 用 アップデートモジュールの内容をすべて含んでいます。

- BOM for Windows Ver.8.0 ダウンロード

<https://www.say-tech.co.jp/support/download/bom80>

公開済み監視テンプレート

BOM for Windows Ver.8.0 SR1 には、BOM for Windows Ver.8.0 (SRなし) 用にダウンロードページで公開された、以下の監視テンプレートを同梱しています。

※ テンプレート追加方法の詳細については、'BOM for Windows Ver.8.0 ユーザーズマニュアル'を参照してください。

1. ウイルス対策ソフト

- Trend Micro ビジネスセキュリティ 10.0 サーバー監視 (2023/05/24 新規追加)
- Trend Micro ビジネスセキュリティ 10.0 クライアント監視 (2023/05/24 新規追加)
- Trellix Endpoint Security 10.7 監視 (2023/05/24 新規追加)
- ESET_PROTECT 監視 (2022/12/12 新規追加)
- Trend Micro Apex One 監視 (2022/10/24 新規追加)
- Trend Micro ServerProtect 5.8 一般サーバー監視 (2022/07/01 名称変更)
- Trend Micro ServerProtect 5.8 インフォメーションサーバー監視 (2022/07/01 名称変更)

2. バックアップソフト

- Arcserve RHA 18.0 (2023/01/05 [不具合修正](#))
- Acronis Cyber Protect 15 監視 (2022/09/14 新規追加)

3. ハードウェア

- NEC ESMPRO ServerAgent Service 1.0-1.3 (2022/07/01 新規追加)
- Fujitsu ServerView Agents v8_v9 (2022/07/01 新規追加)
- Hitachi JP1 Server Conductor Blade Server Manager V10 (2022/07/01 新規追加)

4. Windows その他

- MylogStar 4 Enterprise - MylogStar Server 監視 (2023/02/20 新規追加)
- MylogStar 4 Enterprise - MylogStar Agent 監視 (2023/02/20 新規追加)

BOM for Windows Ver.8.0 SR1 リリースノート

2024年1月10日 初版

著者・発行者・発行

セイ・テクノロジーズ株式会社

バージョン Ver.8.0.10.0

(C) 2024 SAY Technologies, Inc.